

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学びを止めないデジタル教室整備事業

事業の経過・背景・課題

別室登校の児童生徒は増加傾向にあり、各学校では対応が求められているが、対応する教職員の確保や、オンラインによる授業を実施するための I C T 機器の整備と技術支援が不足していることが課題となっている。

別室登校をする児童生徒においても、オンラインで在籍クラスの授業を受けることができるよう、別室に学習用ブースを整備し、専任スタッフの配置、I C T 設備機器の整備、I C T 支援員による技術支援を行う。

取組内容

交付実績額： 2,568 千円

小中学校において、不登校児童生徒の多様な形での学習機会を確保
(特に別室登校の児童生徒への支援に焦点をあてた取組を実施)

- ・他の児童生徒の視線を気にせずに登校できる学習用ブースを校内に設置
- ・学習用ブースの対応を専門に行う指導員の配置
- ・在籍クラスの授業を別室からオンラインで受講するための I C T 機器の整備
- ・I C T 機器の技術支援を行う I C T 支援員の増員



事業の成果・今後の展望等

- ・専任スタッフの配置とオンライン受講環境の整備により、不登校児童生徒へのきめ細かな対応を行うことができた。
- ・学習用ブースを整備したことで、教室以外に学習できる居場所をつくることができた。
- ・不登校対策は、短期間で効果を得ることは難しいため、今後も継続した取組が重要である。
- ・専任スタッフの配置について、現在は学校数全体の半数にとどまるため、別室登校の児童生徒数を考慮しながら、最終的には全校配置を目指す。

問い合わせ先

精華町教育委員会学校教育課 (0774-95-1906)

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

部活動地域移行推進事業
(地域吹奏楽団参加支援事業)

事業の経過・背景・課題

少子化が進み、今後学校部活動の維持が困難になる中であっても、将来にわたって子どもたちが継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保することができるよう、活動の環境を地域に創出し、「地域クラブ活動（学校外の活動）」として地域展開（部活動地域移行）を推進している。

町内の3中学校には、いずれも吹奏楽部があり熱心に活動をしているが、部活動地域移行を進める上で、専門的指導者の不足などが課題となっており、その解決策として、令和5年10月に設立された地域吹奏楽団への参加という形を模索している。

取組内容

交付実績額： 355 千円

中学校吹奏楽部について、部活動地域移行の取組の一環として地域クラブ活動の体験機会を提供

○吹奏楽部員、指導者、保護者を対象に、地域吹奏楽団設立のプレイベントとして体験説明会を実施

・プレイベント 第1回：9月10日（日） 60名参加

第2回：9月17日（日） 66名参加

※ 地域吹奏楽団活動開始：10月

○地域吹奏楽団との連携強化と、参加者募集の支援



事業の成果・今後の展望等

- ・部活動地域移行のあり方の一つとなる地域クラブ活動の体験機会を提供することができた。
- ・地域吹奏楽団が円滑に活動を開始し、体験説明会の参加者を中心に地域吹奏楽団への加入者が徐々に増加している。
- ・今後も地域吹奏楽団との連携に努め、中学校部活動全体の地域移行のあり方について検討を進めていく。

問い合わせ先

精華町教育委員会学校教育課（0774-95-1906）